

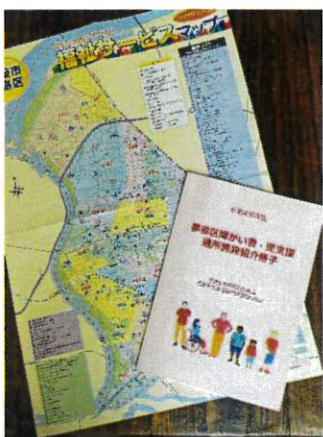
事業所部会 福祉資源フェスタの紹介

【都島区障がい児者福祉フェスタとは？】

都島区は、大阪市内でも小さな区でありながらも、障がい福祉サービスがかなり充実している区になります。

障がい児・者福祉サービスを合計すると150件とかなりの数の事業所が障がいのある方の生活を支えています。

それだけの数の福祉サービスがある中で、サービスを選ぶ側が「どういサービスを選べばいいのかわからない。」「そもそも、どんな福祉サービスがあるのかわからない。」など様々なお声をいただきました。そこで、福祉サービスが実際にどういったことをしているのかを「見える化」しようとしてイベントを開催したのが、都島区障がい児者福祉資源フェスタになります。



【フェスタでは、どういったことをしているのか？】

一言で言うと「福祉サービスの情報公開イベント」になります。都島区の通所系のサービスには限定していますが、区内の事業所に自立支援協議会からお声かけをします。そして、参加表明をした事業所が、区民センターにて、ブースという形で席を設け、いつでもその事業所のサービスについて詳しい話が直接聞けるというイベントになります。

【福祉資源情報必須アイテム】

フェスタを開催すると同時に「福祉資源マップ」と「都島区通所施設冊子」を各年で作成しています。

「福祉資源マップ」は、都島区にどこに、どのような福祉サービスがあるのか、一目で確認できるマップになります。自宅を中心に福祉サービスを探している方にはおすすめのマップになっています。

「都島区通所施設冊子」は、マップとは違い、具体的にどういった支援を行っているのか、写真のイメージを見ながら確認ができます。また、QRコードも貼り付けられているので、ネット検索も行きやすい情報冊子になります。事業所部会では、こういった情報公開をより親しみやすくする仕組み作りもしています。

【令和4年度都島区障がい児者福祉資源フェスタ】

令和4年度のフェスタは令和5年3月28日(火)の年度末に開催しました。年度末の平日に開催しましたが、多くの来場者にお越し頂くことができました。令和5年度は2月頃に開催する予定にしております。また、区の広報誌、区内の掲示板にも情報の発信はさせていただきますので、注目頂ければ幸いです。

